

はるの里 通信

発行元 社会福祉法人 はるの里
生活介護事業所 はるの里
〒615-8241 京都市西京区御陵谷町7-1
TEL/FAX 075-394-5930
URL <https://www.harunosato.com>



残暑お見舞い申し上げます。

コロナ禍で3密を避ける、買い物などの外出を自粛する…などさまざまな制約がある中ですが、はるの里の仲間（利用者）や関係者は元気いっぱい過ごしています！

今号では楽しい実践の様子を載せておりますので是非ご一読ください。また、はるの里のホームページには掲載できなかった様子を公開していくのでこちらも併せてご覧いただけますと幸いです！

ホームページは

[harunosato.com](https://www.harunosato.com)



で検索



空き缶回収について

いつも空き缶回収にご協力いただき、ありがとうございます。
仲間（利用者）のリサイクル活動による2月～6月の収益は、35,500円でした。
収益金は、仲間の給料となります。

コロナウイルスの影響でさまざまなことに制約がありますが、仲間の仕事として空き缶回収を継続しています。ご連絡をいただけましたら、空き缶の回収に伺います。

社会福祉法人はるの里 2019年度 決算報告

貸借対照表

令和2年3月31日現在

資産の部		負債の部	
流動資産	65,230,921	流動負債	6,562,734
固定資産	90,188,924	固定負債	50,775,850
		負債の部合計	57,338,584
		純資産の部	
基本金	21,395,481		
国庫補助金等特別積立金	729,793		
次期繰越活動収支差額	75,955,987		
(うち当期活動収支差額)	8,413,873		
純資産の部合計	98,081,261		
資産の部合計	155,419,845	負債及び純資産の部合計	155,419,845

社会福祉法人はるの里後援会報告

令和2年3月31日現在

収入の部	
2018年度繰越	5,304,212
受け取り利子	44
はるの里まつり	500,259
2018年度後援会費	177,797
雑収入	0
合計	5,982,312
支出の部	
きょうされん賛助会費	18,000
手数料	152
2018年に繰越	5,964,160
合計	5,982,312

○2019年度後援会費は36人・団体より177,706円

いただきました。

○2020年度に5,982,312円繰り越します。

寄付

匿名の方 手づくりマスク

長屋様 金一封

岩田様 手づくりマスク、金一封

K様 金一封

松陽社会福祉協議会様 金一封

O様 金一封

新婦人西京支部様 マスク、ハンドクリームなど

K様 お茶

松陽民生児童委員協議会様 マスク、アルコールジェル

K様 ジュース

今、つながりを大切に

桜の季節にお届けするはずの通信が

新型コロナウイルスの影響もあり、す

っかり遅くなってしまいました。支援

学校卒業したての初々しい仲間を迎える、「楽しいこといっぱいのはるの里に」と仲間も職員もワクワクとした一年のスタートでしたが、新型コロナウイルス感染の広がりで大きく様変わりしてしまいました。みんなで一緒に取り組む行事やいろんなところへの外出の機会はめっきり減りました。全員集合する

9名もの障害のある入所者が殺害された津久井やまゆり園事件から7月で4年、そして難病の方が「安樂死を希望していた」からと手を施した嘱託殺人事件の発覚を通じて「いのち」について立ち止まって考えていました。コロナ禍でだれにも平等なはずのいのちが、環境によって大きな違いがあることも浮き彫りになっています。見えないウイルスへの恐怖や出口が見えない不安、会いたい人も会えないストレスでつながっているという実感が持ちにくくなっています。

こんな大変な時だからこそ「かたち

を変えてどうしたらできるか」「毎日の

「一緒に乗り越えていこう」と困つて

いる人たちの声に耳をかたむけ、手を差し伸べる政治であつたら・・・と強

創り出す実践が私たち職員に求められ

ています。「あたりまえ」と思っていた日常が愛おしく、いかに大切なものだつたかを見つめなおす機会にもなっています。

おりしも「必要のないいのち」と19名もの障害のある入所者が殺害された津久井やまゆり園事件から7月で4年、そして難病の方が「安樂死を希望していた」からと手を施した嘱託殺人事件の発覚を通じて「いのち」について立ち止まって考えていました。コロナ禍でだれにも平等なはずのいのちが、環境によって大きな違いがあることも浮き彫りになっています。見えないウイルスへの恐怖や出口が見えない不安、会いたい人も会えないストレスでつながっているという実感が持ちにくくなっています。

こんな大変な時だからこそ「かたち

を変えてどうしたらできるか」「毎日の

「一緒に乗り越えていこう」と困つて

いる人たちの声に耳をかたむけ、手を差し伸べる政治であつたら・・・と強

創り出す実践が私たち職員に求められ

はるの里はみんな元気ですよ！ボストコロナで創っていきたい「だれもが大切にされる社会」のため、じっくりと力を蓄えています。今は、みなさん

と直接お会いすることはむつかしいかもしれませんのが、「元氣にしているかな」と気にかけて声をかけてくださっていることが、前を見て歩むエネルギーになっています。地域のみなさんと楽しむ一日を創ってきた秋の「はるの里またり」もコロナ感染予防で中止とさせていただきます。来年秋にはきっと楽しいまつりの開催ができることと祈る思いです。大変な状況はしばらく続くと思いますが、はるの里の仲間たちの笑顔がもつと輝く日々をつくっていくために、心の手つなぎをこれからもうぞよろしくお願ひいたします。みなさんとお会いできる日を楽しみにしています。

所長 村井 文枝



職員急募

今秋から産休に入る職員がいるため、職員の募集をしています。

障害のある方たちと一緒に楽しい日々を過ごしてみませんか？

仲間（利用者）一人ひとりの人生の一部分に長く深く関わる、過ごしていく上で難しいことに少しだけ手を添える、気持ちに寄り添う…そんなことができる職場です。

もちろん、楽しいだけではなく、悩んだり大変だったりすることもありますが、仲間や他の職員から元気をもらえる。悩んでもいい。間違ってもいい。そのままの自分でいられるそんな職場です。

ぜひ、私たちと一緒に笑いあえる毎日を過ごしましょう！



雇用形態	正規
業務内容	障害のある方への日中支援や送迎
勤務時間	平日 8:30 ~ 17:00 土(第1、3) 9:30 ~ 12:00
月 給	177,600円+諸手当 (4大卒、短専門卒の場合)
資 格	運転免許(普通)AT限定可
待 遇	各種手当あり (資格、運転、住宅、扶養、交通費、退職金) 賞与年3回、4.5ヶ月分(昨年実績)



雇用形態	パート
業務内容	障害のある方への日中支援
勤務時間	平日 9:30 ~ 15:40 土(第1、3) 9:30 ~ 12:00 (時間、日数応相談)
時 給	920円+諸手当
待 遇	各種手当あり (資格、交通費、運転) 賞与年3回 各人の勤務日数に応じて

まずは見学からでも大歓迎です

お問い合わせは

生活介護事業所はるの里 075-394-5930

仲間紹介



4月からはるの里で一緒に過ごしている新しい仲間「松野凜（まつのりん）」さんを紹介します！

3月に支援学校を卒業したばかりで、ぴちぴちフレッシュ！の形容詞がぴったりな方です。作業や制作、散歩…と、どんな活動も意欲的に取り組んで、楽しいことや嬉しいことがあると体いっぱいに表現しています。既に仲間や職員の名前をバッチリ憶えていて、休みの人がいると「〇〇さん、調子悪いのかな～？」といつもみんなのことを気にかけてくれる優しさがキラリ

- <好きなもの>
- アーティスト → AKB48
- 食べ物 → いちごのケーキ
- 動物 → ネコ



職員紹介

はるの里で毎日学びながら仲間たちと一緒に過ごしています。
仕事では失敗も多いですが、周りに支えられ頑張っています。また、仲間の笑顔に元気をもらっています。

趣味は、読書と映画鑑賞（DVD）です。



遠山祐紀 2019.8～

12月からはるの里で楽しくお仕事させてもらっています。家事・育児で疲れても仲間のみなさんに元気をもらい、悩み事があったら先輩職員の方々が優しく相談にのってくださる。そんなはるの里の「とりこ」です！！
わんちゃん、ねこちゃん、カメ、魚飼っています！動物大好きです！

竹村和 2019.12～

趣味はバイク、車、酒、旅行（温泉巡り）です。一日のルーティーンとして毎日欠かさずゲームと筋トレをしています。
覚えることが多くて大変さもありますが、みんなと一緒に楽しく過ごしていきたいです。



泉徹 2020.2～

第43次きょうされん国会請願署名の取り組み ご報告

“あたりまえに働き えらべるくらしを”と、障害のある人の切実な願いを届けて制度改善をしていくと、年明けから通常国会まできょうされん国会請願署名に取り組んできました。「仲間と一緒に街頭署名をしよう」「地域の方々に仲間の願いを知つてもらおう」と署名活動を通じてたくさんの方々とつながっていくことを楽しみにしていた矢先に新型コロナウイルス感染が広がり、市民の方々に直接お伝えする機会は中止せざるを得ませんでした。

コロナ禍で人と人とのつながりが見えにくくなっていますが、「家族分だけでも」「職場で書いてもらったよ」とたくさんの励ましとともににはるの里に寄せていただいた署名は目標7,000筆のところ「5,041筆」、募金は約20万円となりました。



2020.2 生協西京エリアメンバーとの署名活動 コープらくさい店前



全国から寄せられた85万6000筆を248人の国会議員に託し、衆議院は請願担当者会議、参議院は理事懇談会で精査されました。全会一致とならずに、衆参ともに不採択という残念な結果となりました。

障害の有無にかかわらず、だれもがその人らしく暮らしていける社会になるよう、引き続き声を届けてまいります。本当にありがとうございます。

秋の「はるの里まつり」中止のお知らせ

たくさんのお客さまを迎えて、楽しい一日を創ってきた秋の「はるの里まつり」を今年はコロナ感染予防で中止とさせていただきます。地域のみなさまに支えられ、ともに歩む大切さを私どもが実感できる大切な「はるの里まつり」なだけに残念でたまりません。1年間かけて来年実施できるだろうまつりをもっと楽しいものにする準備期間についてきます。ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

コロナ禍のもので、買い物に行けない、全員集まつての行事ができないなど、仲間（利用者）の日々の活動にたくさんの制約があります。

そんな中でも今だからできる過ごし方、楽しみ方を見つけたり、考えたりして日々を過ごしています。



屋内で密にならないよう、外での作業もしてみよう！と、仲間と相談して「園芸活動」に挑戦しています。

実は土いじりが得意だったり、育ってくる植物を楽しみにしていたり…と仲間のみなさんの新たな一面が見られました。



全体で集まれない制約がある中、登場したのが「Zoom」です。それぞれのグループをモニターで映しあって、お互いの様子を見て楽しみました。

モニターに大きく映る別のグループの仲間たちの様子を見ている興味深々の仲間たちの姿が見られました。

